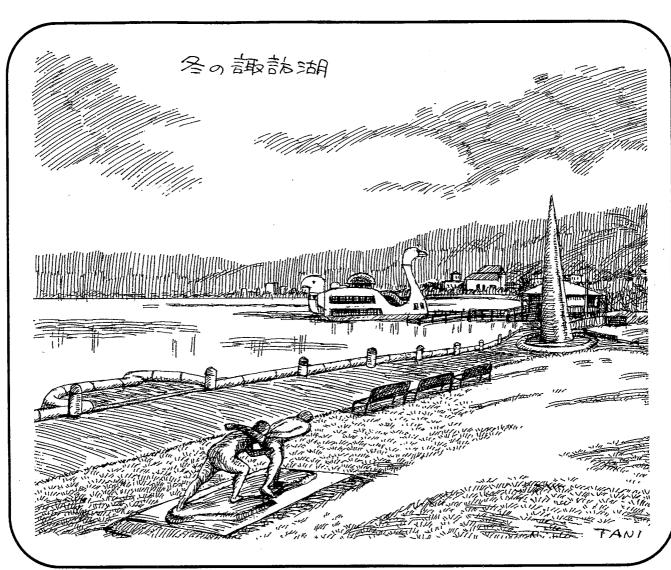


諏訪ユネスコ通信

第 3 号

発 行 諏訪市湖南 4418 10.0266-57-2181 会 長 原 清 発行日:2012.3.5



挿绘:谷识信憙

平成 24 年度

諏訪ユネスコ協会定時総会のご案内

日 時: 平成 24 年 5 月 17 日 (木) P M 1: 0 0

場 所:諏訪市 ベルファイン

会 費:5000円

記念講演:長野市の世界遺産とりくみについて

アトラクション:おこん浄瑠璃「越後の女二人語り」・須永理華独唱会

総会終了後懇親会を行います

「自達れんげ切り絵展」

諏訪ユネスコ協会事務局の置かれている、日本ルーフ2階に於いて、11月24日~28日までの5日間「東日本大震災子ども支援募金活動」の一環として、日達れんげ会員による「切り絵展」が開催された。

諏訪周辺の高原に見られる山野草や優美な女性など繊細な作品の原画 24 点が展示され、来場者数約 100 名は細かな技法に目を凝らし見入っていた。

尚、丹精込めて作られた原画、カレンダー、一筆箋、懐紙等の作品が販売され終了当日、当会場に於いて日達れんげ会員より当協会に売上金の一部65,960円が預託された。

12月20日、8月に開催された「谷 沢のぶよしイラスト展」に於いて谷 沢信憙会員より預託された7万円と 合わせて日本ユネスコ協会連盟に 「東日本大震災子ども支援募金」を 諏訪ユネスコ協会より寄付をした。



諏訪子ども科学クラブ発足に向けて

ユネスコ憲章の理念を実現するため教育、科学、文化、コミュニケーション の分野での活動が行われています。

諏訪ユネスコ協会は科学を通して、子どもたちに平和の心を植え付ける活動に取り組みます。

1. 理念と概要

諏訪の子どもたちに科学実験や自然観察経験を通して、体験型総合教育を 展開していくことを目的とする。

- 2. 発足までの手順
 - (1) 当面は茅野市子ども科学クラブを中心に活動していく。 将来的には諏訪地方の子どもたちに活動を広げていく。
 - (2) 運営の中心は茅野市子ども科学クラブとし、諏訪ユネスコ協会が後援となり、外部講師をはじめ、各種プログラムの提供など協力していく。
- 3. 主 催 八ヶ岳総合博物館
- 4. 後 援 諏訪ユネスコ協会・諏訪東京理科大学・茅野市教育委員会
- 5. 対象学年 当面、茅野市内の小学校4年生から中学校2年生の子ども
- 6. 活動 日 原則として毎月第2・4土曜日

地域遺産部会



11月9日(水)地域遺産部会は、茅野市尖石縄文考古館館長・鵜飼幸雄先生による「縄文王国・諏訪」と題した講演を諏訪市公民館で開いた。

八ヶ岳山麓を中心とする諏訪地方の遺跡を紹介しな がら、諏訪の縄文文化は縄文時代中期に発達したと解 説した。八ヶ岳の西南麓には落葉樹林が広がっている

ため、生活に必要な食料である植物や動物の種類が多く、豊富な自然が縄文文化の発達の要因になったと分析。加えて黒曜石の産地であることが「矢じり」などを作る高い文化が諏訪地方に根付いたと解説した。

また考古学に生涯を捧げた郷土の先人、宮坂英弌、藤森栄一両先生の業績を称えた。

講演会には会員のほかに一般の聴講者も訪れ、縄文文化に理解を深めた。

諏訪大社」について講演開催

地域遺産部会により、地域の歴史文化遺産の研修、研究事業の一環として、「諏訪大社」についての勉強会が1月24日(火)午後7時より諏訪市公民館で行われた。

講師に、諏訪大社宮司 平林成元先生を招き「神話の里 諏訪大社」と題し講演会を開催した。

180 億年前に地球が誕生し、生命の誕生があり



人間にしか持ちえない文明が生まれた話をされ「宿命と運命」の違いについて 話された。

「諏訪大社の成り立ち」の講演では、全国唯一の二社四宮という成り立ちは 諏訪湖の「御神渡り」との関連があり、諏訪湖に南北に渡って出来る二本の「御 神渡り」により「上社と前宮」「春宮と秋宮」ができた説を話された。

「諏訪人と御柱祭」に関する講演では「御柱祭」は諏訪人の思想、信条を超えた一体感が生まれる、全国でも唯一の祭事であり、この祭りによる人間関係が語られた。

最後に「世界文化遺産への道」について話され『諏訪大社』は「古事記」にも記載されるほど歴史のあるものであり、世界文化遺産になるうる価値があるとの講演をされた。地域一体となって活動を推進すれば「世界文化遺産」への道は開ける、応援したい旨の言葉をいただいた。

一般の聴講者も多く、予想を上回る人数の参加をいただき、盛況に終ることができた。

諏訪湖アダプトプログラム

諏訪湖浄化運動の実施

地域実践部会は第1回に引き続き、第2回を10月6日午前9時30分より会 員20名が参加して実施した。

流木は少なかったが、タバコの吸い殻は前回同様に相変わらず多く参加した 会員もあきれ顔であった。

第3回は12月1日午前9時30分より、会員の多くが参加して実施した。

今回はビン・缶類の波打ち際の多さに閉口した。ビニール包装用らしき物も多数あった。

日程的に 12 月の実施となったので 寒くて大変であった。

回収量合計は可燃ゴミ 18kg、不燃ゴミ 20kg。

今年度の諏訪湖アダプトプログラム 活動は終了した。



=環境保全を訴え=

「諏訪湖アダプトプログラム」活動について対談

平成23年12月15日午後5時LCV FM放送のトワイライト交差点「環境 (コーナー」に小口智達地域実践部会長と平河祥代パーソナリティーが対談した。 対談内容はUNESCO(国際連合教育科学文化機構)について、諏訪ユネスコ協会設立の経過、諏訪ユネスコ協会の3事業活動(地域遺産部会、寺子屋運動部会、地域実践部会)の内容について紹介した。

地域実践部会は諏訪湖浄化運動「諏訪湖アダプトプログラム」に参加し、平成 23 年度は担当地区として諏訪市石彫公園周辺からイベント広場までを中心 に8月、10月、12月の3回清掃活動を行った。

特定外来植物、たばこの吸い殻、ビニール、プラスチックごみ、ビン、缶類等を回収したと話した。

この放送によってリスナーの皆さんが環境について真剣に考え、自然保護活動に取り組んでいる多くの方々がいることを分かっていただき、いくらかなりとも啓蒙の一助にという思いで対談に臨んだ。

「自達れんげ切り絵展」

諏訪ユネスコ協会事務局の置かれている、日本ルーフ2階に於いて、11月24日~28日までの5日間「東日本大震災子ども支援募金活動」の一環として、日達れんげ会員による「切り絵展」が開催された。

諏訪周辺の高原に見られる山野草や優美な女性など繊細な作品の原画 24 点が展示され、来場者数約 100 名は細かな技法に目を凝らし見入っていた。

尚、丹精込めて作られた原画、カレンダー、一筆箋、懐紙等の作品が販売され終了当日、当会場に於いて日達れんげ会員より当協会に売上金の一部65,960円が預託された。

12月20日、8月に開催された「谷 沢のぶよしイラスト展」に於いて谷 沢信憙会員より預託された7万円と 合わせて日本ユネスコ協会連盟に 「東日本大震災子ども支援募金」を 諏訪ユネスコ協会より寄付をした。



<u>諏訪子ども科学クラブ発足に向けて</u>

ユネスコ憲章の理念を実現するため教育、科学、文化、コミュニケーション の分野での活動が行われています。

諏訪ユネスコ協会は科学を通して、子どもたちに平和の心を植え付ける活動に取り組みます。

1. 理念と概要

諏訪の子どもたちに科学実験や自然観察経験を通して、体験型総合教育を 展開していくことを目的とする。

- 2. 発足までの手順
 - (1) 当面は茅野市子ども科学クラブを中心に活動していく。 将来的には諏訪地方の子どもたちに活動を広げていく。
 - (2) 運営の中心は茅野市子ども科学クラブとし、諏訪ユネスコ協会が後援となり、外部講師をはじめ、各種プログラムの提供など協力していく。
- 3. 主 催 八ヶ岳総合博物館
- 4.後 援 諏訪ユネスコ協会・諏訪東京理科大学・茅野市教育委員会
- 5. 対象学年 当面、茅野市内の小学校4年生から中学校2年生の子ども
- 6. 活動 日 原則として毎月第2・4土曜日

事務局だより

※第5回理事会 10月17日(月)午後7時 事務局に於いて

- 1. アダプトプログラム第2回「諏訪湖清掃」の報告
- 2. 地域遺産部会「縄文文化講演会」開催について
- 3.「日達れんげ切り絵展」開催について
- 4. 日本ユネスコ協会連盟に「書きそんじハガキ・キャンペーン 2012」に参加申込書の提出
- 5. 寺子屋運動現況報告
- 6. 理科教室の進行状況について
- 7. 新入会員 2名、 養助会員 7名入会承認

※第6回理事会 11月14日(月)午後7時 事務局に於いて

- 1. 地域遺産部会「諏訪大社平林宮司講演会」について
- 2. 寺子屋運動報告
- 3. 地域実践部会アダプトプログラム「諏訪湖清掃」について
- 4. ユネスコ協会連盟の公益法人について解説
- 5. 賛助会員 2名入会承認

※第7回理事会 平成24年1月12日(木)午後7時 事務局に於いて

- 1. 新年の挨拶と抱負
- 2. 日本ユネスコ協会連盟へ寄付報告 「谷沢のぶよしイラスト展」「日達れんげ切り絵展」開催による収益金を 東日本大震災子ども支援金に 135,960 円を寄付。
- 3. 諏訪子ども科学クラブ支援報告。 矢崎理事が担当して諏訪子ども科学クラブを後援。
- 4. LCV-FM「環境コーナー」放送の報告。
- 5. 寺子屋運動部会報告。
- 6. 地域遺産部会「諏訪大社宮司講演会」について 演題「神話の里・諏訪大社」諏訪大社平林宮司による講演会を開催。
- 7. 平成 24 年度定時総会対策委員会設置について
- 8. 新入会員 2 名入会承認 (会員累計 88 名)

※第8回理事会

平成24年2月13日(月)

午後7時 事務局

- 1. 平成 24 年度定時総会について
- 2. 平成 24 年度事業方針について
- 3. 部会報告について 寺子屋運動部会、広報部会
- 4. ユネスコ協会代表者会議について

